

岡本 幹男 議員

山科東工業団地

25年度中の売却は可能か

問 企業誘致は雇用と税収の確保のため重要である。計画年度中の具体的売却見通しは。

答 本工業団地の東名・新東名に近い優位性を活かすため、募集対象に高度な物流施設を加えた結果、物流業者の事業提案など効果が出ている。



遠州灘海岸防潮堤強化を

県に働きかけを

問 県は、自然地形で破堤しないとの見解であるが、具体的調査と強化策を要望すべきではないか。

答 7月に、関連市と共に防潮堤の「静岡モデル推進検討会」を設立した。具体的な対策工法等をまとめ、早期実施に向けて予算確保が図れるよう県に要望していきたい。



山科東工業団地B区画

放課後児童クラブ

4年生の受入を可能に

問 児童福祉法が改正され、対象児童が小学校6年生まで拡大されることとなった。現段階でもスペースや指導員が確保できれば、4年生以上を受け入れる考えはあるか。

答 平成26年度は、定員に余裕のある施設は、クラブ側と協議を行い、まず4年生の受入を検討していきたい。

戸塚 哲夫 議員

第四次地震被害想定公表後の

地震対策は

問 太田川の堤防の強度はどうか。

答 静岡県において堤防の土質調査やボーリング調査など耐震調査を実施した。その結果、太田川左岸側の河口から豊浜橋上流500メートル付近までの補強が必要となったことから、平成27年度までの3力年で、堤防の耐震工事を行うこととなっている。

問 隣接する磐田市豊浜地区との津波避難対策の連携・調整は。

答 津波避難施設の位置などの情報を両市間で共有するとともに、津波が発生した場合には、隣接する津波避難施設を相互に利用できるよう、磐田市との連携を図っていきたい。



津波避難施設「きらりんタワー」

問 地震・津波対策整備のための基金の創設はどうか。

答 津波対策を早期に行うために、一つの方法として必要であると考えており、産業界や自治会連合会の皆さんと相談しているところである。基金の必要性や目的などを明確にする中で、創設について検討していきたい。